

1

169 52, 12, 21

作家の書

作家の書

作家にと、書があるところから

そのこと自体は、これほど大なる

かろう。作家にとつては、作家がすべし

のから、その語を言ふ方をすれば、

書であるともいえる。川端康成の

20 x 10

社 原 稿 用 紙

40 x 11 x 5

150 151

288

4